

科目名	創造実験	科目コード 41010
-----	------	----------------

学科名・学年	物質工学科 4 学年 (プログラム 1 学年)	担当教員	物質工学科 全教官		
単位数	2 単位・必修	開講期間	後期	時間数	60 時間
				内訳 <small>(時間)</small>	講義(0), 演習(0) 実験(60), その他(0)
教科書	各研究室指定				
補助教材	各研究室指定				
参考書	各研究室指定				

A 科目の概要	
<ul style="list-style-type: none"> 5 年次の卒業研究への移行をスムーズに行うために、研究活動に必要な文献検索法、実験操作法、各種分析装置・機器類の操作法や解析法を配属研究室で学ぶ。 	
B 到達目標	
<p>研究に必要な文献検索法を習得する。 研究遂行に必要な実験操作を習得する。 各種分析装置・機器類の操作法を習得する。 分析結果の解析法を理解する。 実験結果のまとめ方を理解する。</p>	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	(D) [D-4]
D 履修上の注意	
<p>創造実験は、同時間帯に 5 年生の卒業研究を配置してある。これは 5 年生から細かい実験方法、実験の進め方、まとめ方などを学ぶためである。次年度の卒業研究をスムーズに進めるためにも積極的な取り組みが必要である。</p>	
E 評価方法	
<ul style="list-style-type: none"> ～ 実験中の手技手法や操作の習得度・理解度を評価する。(40%) ～ 結果の解析や結果のまとめ方を提出されたレポートで評価する。(60%) <p>定期試験【0%】(前期中間(0) , 前期末(0) , 後期中間(0) , 後期末(0))、その他の試験【0%】、レポート【60%】、その他【40%】(理解度) の割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60 点以上を合格点とする。</p>	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
	<p>配属方法： 提示された配属定員に基づき、学生の希望に従い決定する（定員を上回る場合には調整する）。</p> <p>指導： 指導教官が文献検索や研究の進め方、まとめ方を指導する。（卒研究生、専攻科生が補助的に指導することもある）。</p> <p>報告： 各卒研室単位で、指定された課題または、実験レポートを提出する。</p>	